

2021年度 学校評価並びに関係者評価 実施結果報告

『ご挨拶』

学校関係者評価を公開いたします。本校の教育運営に対する関係者の評価をご高覧頂き、本校に対して、幅広い理解を賜りますようお願い申し上げます。

社会の様々な領域において、組織をどのように統治するかという「ガバナンス」の在り方に注目が集まっており、専門学校についても教育の質保証・向上を図ると共に、学習者の適切な選択に資する観点から、学校評価・情報公開等への対応が求められております。そこで、本校においては、**学生による授業アンケートや校長による授業観察並びに教職員の自己評価を実施**しており、幾分かの効果を上げて参りました。また、**学校関係者評価を実施し、更なる教育・学習者支援に効果を上げております。**

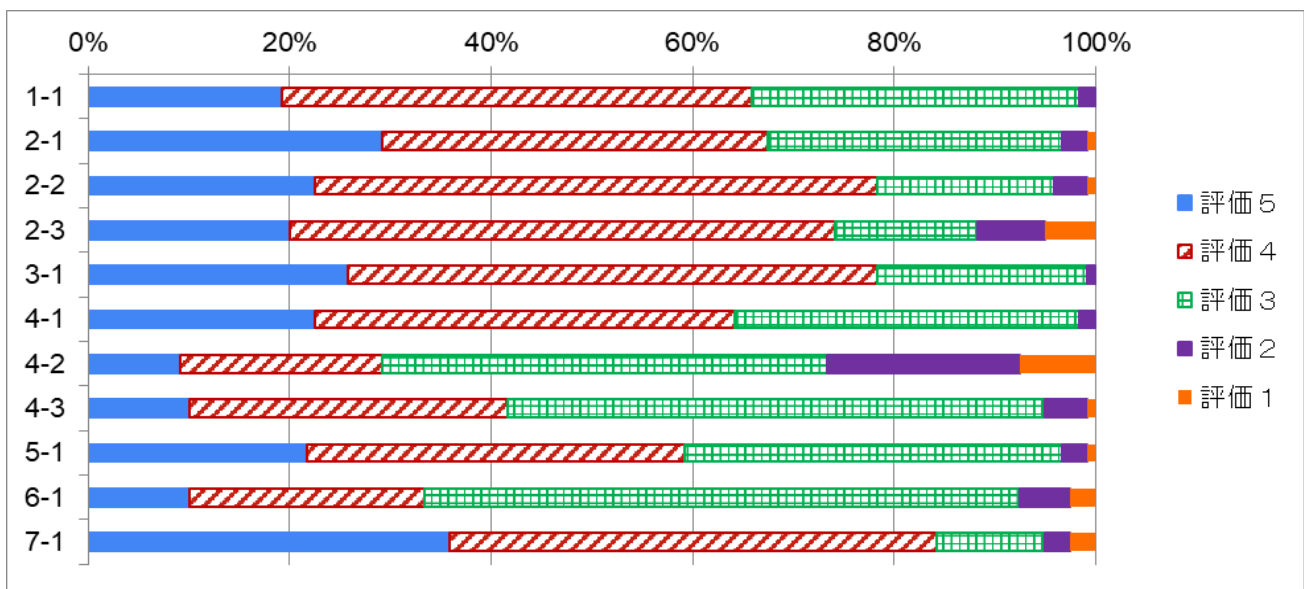
このアンケートは学校自己評価の評価結果について、関係者による評価を行い、自己評価結果の客観性・透明性を高める目的で、保護者の皆様をお願いするものです。

評価は各項目事に【評価 5. よく当てはまっていると思う。 評価 4. まあまあ当てはまっていると思う。 評価 3. どちらでもない(よく分からない)。 評価 2. どちらかという、当てはまっていない。 評価 1. 当てはまっていない。】

以上の評価数値を集計、重み付き平均を出したものが以下の通りとなりました。

令和3年度 保護者アンケート(評価)集計結果 【岡山理科大学専門学校】

		評価5	評価4	評価3	評価2	評価1	合計	評価値					
1-1	教育目標	学校は教育理念・目標に沿った教育課程の編成・実施を行っている					23	56	39	2	0	120	3.8
2-1	教育活動	教職員は学生の指導・育成に努力している					35	46	35	3	1	120	3.9
2-2		子どもは、自己の目標達成のために普段から努力していると見受けける					27	67	21	4	1	120	4.0
2-3		子どもは、学校での授業や実習に満足していると思う					24	65	17	8	6	120	3.8
3-1	学習成果	学校は学生の資格取得や専門技術の育成に努力している					31	63	25	1	0	120	4.0
4-1	学生支援	学校は、学生に対して心身の健康管理に気を配っている					27	50	41	2	0	120	3.9
4-2		学校は、必要に応じて保護者に対し、子どもの生活・学習状況を連絡している					11	24	53	23	9	120	3.0
4-3		学校のキャリア教育や就職支援は(他校に比較して)よく行われている					12	38	64	5	1	120	3.5
5-1	教育環境	学校の施設・設備は、教育上必要性に十分対応できている					26	45	45	3	1	120	3.8
6-1	社会貢献	学校は、学生のボランティア活動を教育に取り入れ、醸成している					12	28	71	6	3	120	3.3
7-1	満足度	子どもを本校へ入学させて良かったと思う					43	58	13	3	3	120	4.1



各項目別の評価割合

学校自己評価は、より自由度の高い学校種としての特性も考慮しつつ、本校の実践的な職業教育に係る活動等を評価し、改善・支援等を行うことにより、学生等が関係業界のニーズを踏まえた質の高い職業教育を享受出来るよう学校運営の改善と、本校の発展を目指すために行うものです。

評価は各項目事に

【評価 4. よく当てはまっていると思う。 評価 3. まあまあ当てはまっていると思う。 評価 2. どちらかというと、当てはまっていない。 評価 1. 当てはまっていない。】

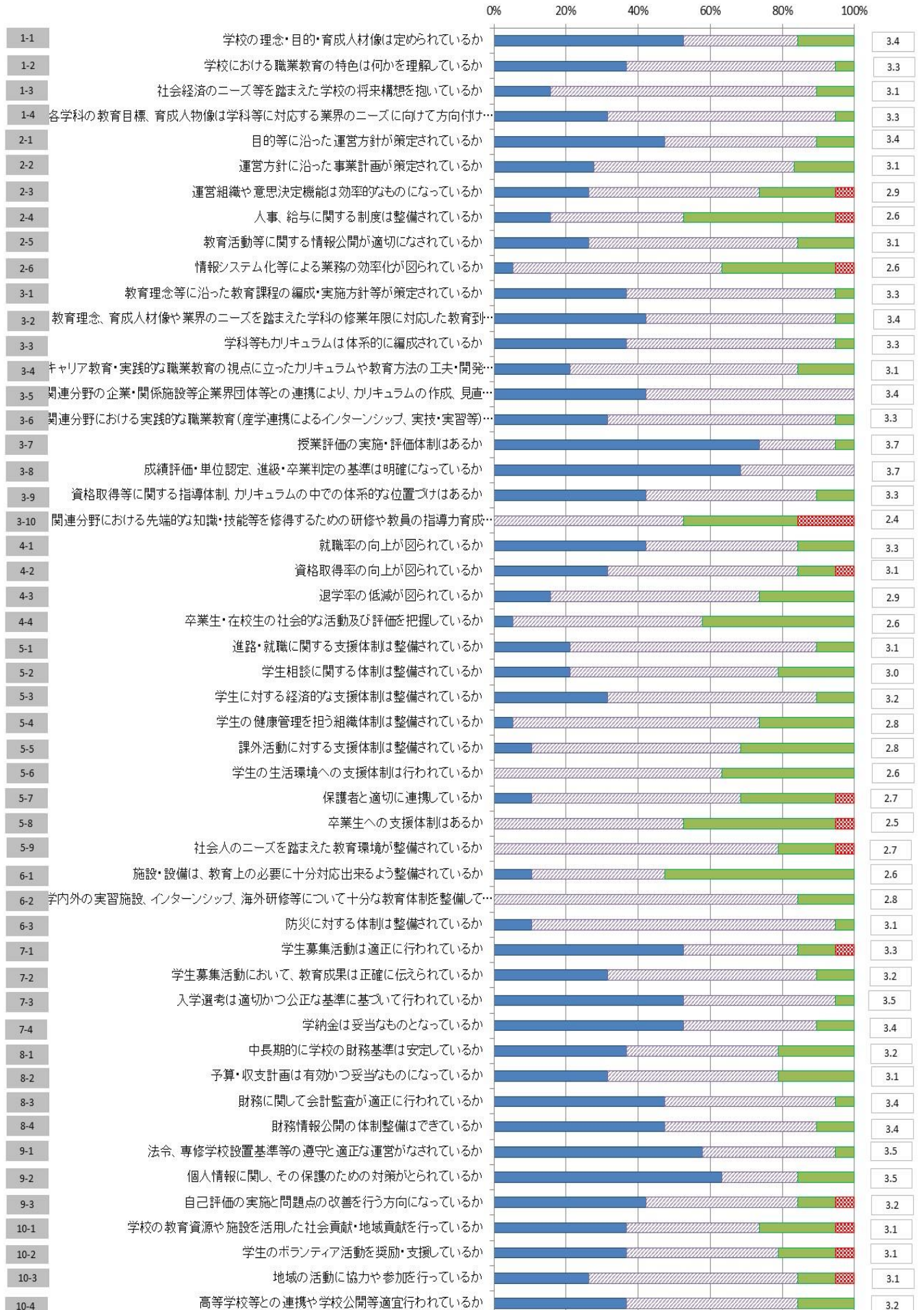
以上の評価数値を集計、重み付き平均を出したものが以下の通りとなりました。

令和3年度 学校評価(自己点検値)結果票										
項目	番号	質問内容	評価					合計	評価値	評価平均
			4	3	2	1	0			
1. 教育目標	1-1	学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	10	6	3	0	19	3.4	3.25	
	1-2	学校における職業教育の特色は何かを理解しているか	7	11	1	0	19	3.3		
	1-3	社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱えているか	3	14	2	0	19	3.1		
	1-4	各学科の教育目標、育成人物像は学科等に対応する業界のニーズに向けて方向付けられているか	6	12	1	0	19	3.3		
2. 学校運営	2-1	目的等に沿った運営方針が策定されているか	9	8	2	0	19	3.4	2.97	
	2-2	運営方針に沿った事業計画が策定されているか	5	10	3	0	18	3.1		
	2-3	運営組織や意思決定機能は効率的なものになっているか	5	9	4	1	19	2.9		
	2-4	人事、給与に関する制度は整備されているか	3	7	8	1	19	2.6		
	2-5	教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	5	11	3	0	19	3.1		
	2-6	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	1	11	6	1	19	2.6		
3. 教育活動	3-1	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	7	11	1	0	19	3.3	3.28	
	3-2	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	8	10	1	0	19	3.4		
	3-3	学科等もカリキュラムは体系的に編成されているか	7	11	1	0	19	3.3		
	3-4	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4	12	3	0	19	3.1		
	3-5	関連分野の企業・関係施設等企業界団体等との連携により、カリキュラムの作成、見直し等が行われているか	8	11	0	0	19	3.4		
	3-6	関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか	6	12	1	0	19	3.3		
	3-7	授業評価の実施・評価体制はあるか	14	4	1	0	19	3.7		
	3-8	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	13	6	0	0	19	3.7		
	3-9	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	8	9	2	0	19	3.3		
	3-10	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	0	10	6	3	19	2.4		
4. 成果	4-1	就職率の向上が図られているか	8	8	3	0	19	3.3	2.97	
	4-2	資格取得率の向上が図られているか	6	10	2	1	19	3.1		
	4-3	退学率の低減が図られているか	3	11	5	0	19	2.9		
	4-4	卒業生・在校生の社会的な活動及び評価を把握しているか	1	10	8	0	19	2.6		
5. 学生支援	5-1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4	13	2	0	19	3.1	2.83	
	5-2	学生相談に関する体制は整備されているか	4	11	4	0	19	3.0		
	5-3	学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	6	11	2	0	19	3.2		
	5-4	学生の健康管理を担う組織体制は整備されているか	1	13	5	0	19	2.8		
	5-5	課外活動に対する支援体制は整備されているか	2	11	6	0	19	2.8		
	5-6	学生の生活環境への支援体制は行われているか	0	12	7	0	19	2.6		
	5-7	保護者と適切に連携しているか	2	11	5	1	19	2.7		
	5-8	卒業生への支援体制はあるか	0	10	8	1	19	2.5		
	5-9	社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	0	15	3	1	19	2.7		
6. 環境	6-1	施設・設備は、教育上の必要に十分対応出来るよう整備されているか	2	7	10	0	19	2.6	2.82	
	6-2	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	0	16	3	0	19	2.8		
	6-3	防災に対する体制は整備されているか	2	16	1	0	19	3.1		
7. 募集・入学	7-1	学生募集活動は適正に行われているか	10	6	2	1	19	3.3	3.36	
	7-2	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	6	11	2	0	19	3.2		
	7-3	入学選考は適切かつ公正な基準に基づいて行われているか	10	8	1	0	19	3.5		
	7-4	学納金は妥当なものとなっているか	10	7	2	0	19	3.4		
8. 財務	8-1	中長期的に学校の財務基準は安定しているか	7	8	4	0	19	3.2	3.26	
	8-2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものになっているか	6	9	4	0	19	3.1		
	8-3	財務に関して会計監査が適正に行われているか	9	9	1	0	19	3.4		
	8-4	財務情報公開の体制整備はできているか	9	8	2	0	19	3.4		
9. 法令遵守	9-1	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	11	7	1	0	19	3.5	3.40	
	9-2	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	12	4	3	0	19	3.5		
	9-3	自己評価の実施と問題点の改善を行う方向になっているか	8	8	2	1	19	3.2		
10. 社会貢献・地域	10-1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	7	7	4	1	19	3.1	3.11	
	10-2	学生のボランティア活動を奨励・支援しているか	7	8	3	1	19	3.1		
	10-3	地域の活動に協力や参加を行っているか	5	11	2	1	19	3.1		
	10-4	高等学校等との連携や学校公開等適宜行われているか	7	9	3	0	19	3.2		

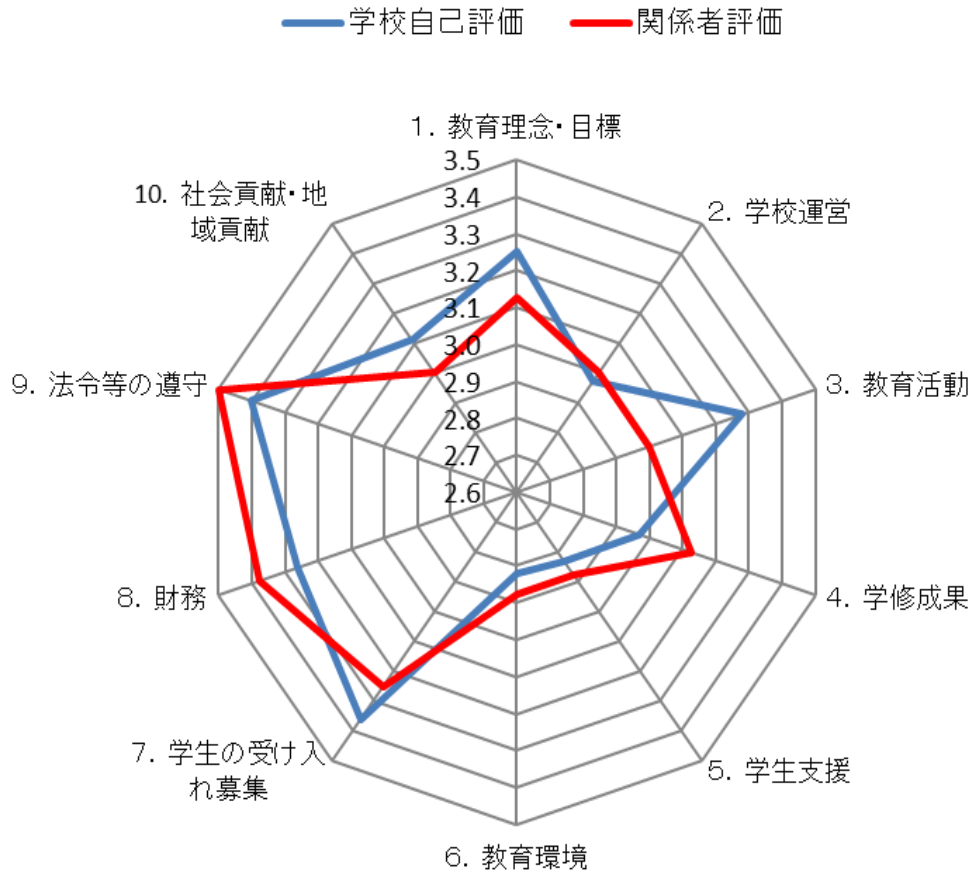
令和3年度 学校評価(自己点検値)結果票 グラフ

■評価4 ■評価3 ■評価2 ■評価1

評価値



学校評価及び関係者評価



【総括】

総括に先立ち、ご多忙中にもかかわらず本校のさまざまな取り組みに対してのご評価、ご提案、ご指導を賜りました学校関係者評価委員の皆様にご心よりお礼申し上げます。

さて、アンケートの選択肢が1から4までであるため、2.5以上が肯定的な回答であるとしてグラフをご覧いただければ幸いです。

教職員による自己評価では、教育理念・目標、教育活動、学生の受け入れ活動、財務、法令遵守が高い評価となり、学校運営、学修成果、学生支援(特に卒業生支援)、教育環境が比較的低い評価となりました。これらの結果から、昨年同様、教職員の努力で改善される項目に関しては概ね高い評価となっており、建物改修、情報システム導入などの多額の予算が必要な項目に関しては低い評価になっていることが読み取れます。

学校関係者評価では、昨年と異なり、学生支援、教育環境、社会・地域貢献の項目でやや低い評価がなされています。これらの項目の中身は「卒業生支援」、「施設・設備の改善」、「地域貢献」などであり、予算が絡み単年度で解決できない問題や新型コロナウイルス感染症によるボランティア活動の自粛などによる問題であると考えられます。このように、学校関係者評価は実に的確に本校の改善すべき点を指摘して下さっていることが分かります。また、それ以外の項目に関しては比較的高い評価をいただき、本校教職員の日々の活動が評価されていることに安堵しております。

学校関係者評価委員の皆様から頂きましたご意見を基に、長期計画による問題解決にも取り組み、地域に根ざした魅力ある学校を目指して、今後とも一層の努力を行って参ります。

校長 梶浦 文夫

岡山理科大学専門学校 令和3年度財務状況資料

■事業活動収支

(単位：千円)

科目		年度	令和3年度 予算額	令和3年度 決算額
教育活動 収支	収入	学生生徒等納付金	343,155	342,769
		経常費等補助金	24,265	24,336
		その他収入	29,017	27,935
		計	396,437	395,040
	支出	人件費	194,220	175,029
		教育研究経費	90,835	85,291
		管理経費	26,499	19,457
その他支出		0	0	
計	311,554	279,777		
教育活動収支差額			84,883	115,263
教活外	収入	受取利息等	10	1
	支出	借入金利息等	204	203
	教育活動収支差額		△ 194	△ 202
経常収支差額			84,689	115,062
特別	収入	資産売却差額等	0	0
	支出	資産処分差額等	0	0
	特別収支差額		0	0
基本金組入前収支差額			84,689	115,062
基本金組入額合計			△ 100	△ 21,428
当年度収支差額			84,589	93,634